

前橋ナンバー

前橋市と吉岡町

■人口・面積

平成25年5月末現在

- 前橋市 341,263人・311.64km²
- 吉岡町 20,169人・20.50km²

■対象車両台数

平成23年度末現在

- 前橋市 188,979台
- 吉岡町 9,752台
- 合計 198,731台

～参考～

- ・群馬県内 1,062,242台
- ・高崎地域 224,570台

1

前橋ナンバー導入の取り組み

■平成18年8月7日
前橋地域新ナンバー導入推進協議会 設立

■平成18年から3回にわたり国土交通省へ
「ご当地ナンバー」の受付再開を要望



■前橋市と吉岡町は平成18年から
「前橋ナンバー」の実現を目指し活動してきました。



2

地域名表示を「前橋」とした理由

- 日常的に交流が盛んな地域であり、共通の生活圏・経済圏を構成しています。
- 共同観光ツアーなど観光振興の取り組みや広域的な行政を推進しています。



■ 吉岡町民の通勤・通学先

就業・通学先

- ① 自町内 2,966人(割合27.8%)
- ② 前橋市 2,910人(割合27.2%)

3

地域住民の具体的なニーズ

■ 地域住民の具体的なニーズを以下の3つの方法で確認しました。

- ① 対象者を無作為抽出し郵送によるアンケートの配付
⇒ 広く両自治体住民の意向を把握するため
- ② 商工会議所経由によるアンケートの配付
⇒ 地元経済界の意向を把握するため
- ③ 大型ショッピングセンターで直接アンケートを配付し回収
⇒ 自動車ユーザーの意向を把握するとともに、「前橋ナンバー」の実現を広く地域にPRするため

4

前橋ナンバーの地域ニーズ

■ 住民アンケート結果

回収数1,922件(前橋1,395件・吉岡527件)



5

前橋ナンバーの地域ニーズ

■ 地域ニーズについて (アンケート結果のまとめ)

- 「賛成」、「どちらかといえば賛成」 **66.6%**
- 「反対」、「どちらかといえば反対」 **8.6%**
- 「どちらでもよい」 **24.7%**



**前橋、吉岡両市町の大多数の住民が
「前橋ナンバー」の導入について積極的に賛同！**

6

前橋ナンバーの位置付け、活用方策

■前橋ナンバーを活用してPRする 前橋地域の観光資源

榛名山



赤城山



船尾滝 (吉岡)



広瀬川 (前橋)



7

前橋ナンバーの位置付け、活用方策

■前橋ナンバーを活用して進める地域振興

○駒寄スマートインターの大型化改修及び周辺開発

駒寄スマートインター



駒寄スマートインター周辺



8

前橋ナンバーの活用方策(まとめ)

■「前橋ナンバー」の導入により・・・

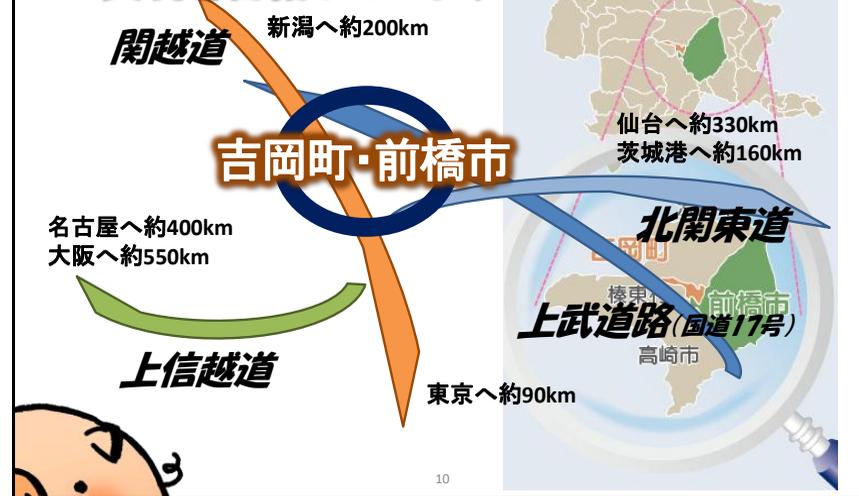
- 前橋・吉岡地域の一体感をさらに醸成
- 前橋ナンバーを動く広告塔として活用
- あまり知られていない地域の豊富な地域資源を積極的にPR



- イメージアップによる交流人口の増加
- 地域の活性化、定住人口の増加
- 前橋・吉岡地域のさらなる発展につなげていきます。

9

前橋市と吉岡町は「前橋ナンバー」の実現を目指しています



飛鳥ナンバー

ご当地ナンバー

飛鳥

プレゼンテーション資料

平成25年7月26日(金)

檀原市

高取町

明日香村

吉野町

地域名表示とその理由

「奈良」のイメージは？

修学旅行で奈良に行ったことがあるんです。
奈良と言えば・・・

「大仏」「鹿」「奈良公園」



大仏・鹿・奈良公園は奈良市で、奈良時代



そもそも奈良県中南部は「奈良」？



奈良県中南部が主役だった飛鳥時代に
目を向けてみよう！！

飛鳥時代

(592～709年)

奈良時代

(710～793年)

飛鳥と称される時代や文化は、現在の社会構造や生活様式
の基礎となるもので、まさに**日本誕生**を物語る時代。

日本の歴史・伝統・文化の原点である飛鳥時代を再認識
し、地域が一体となって全国へ向けて発信し、県中南部
の**地域振興**と**観光振興**につなげよう。

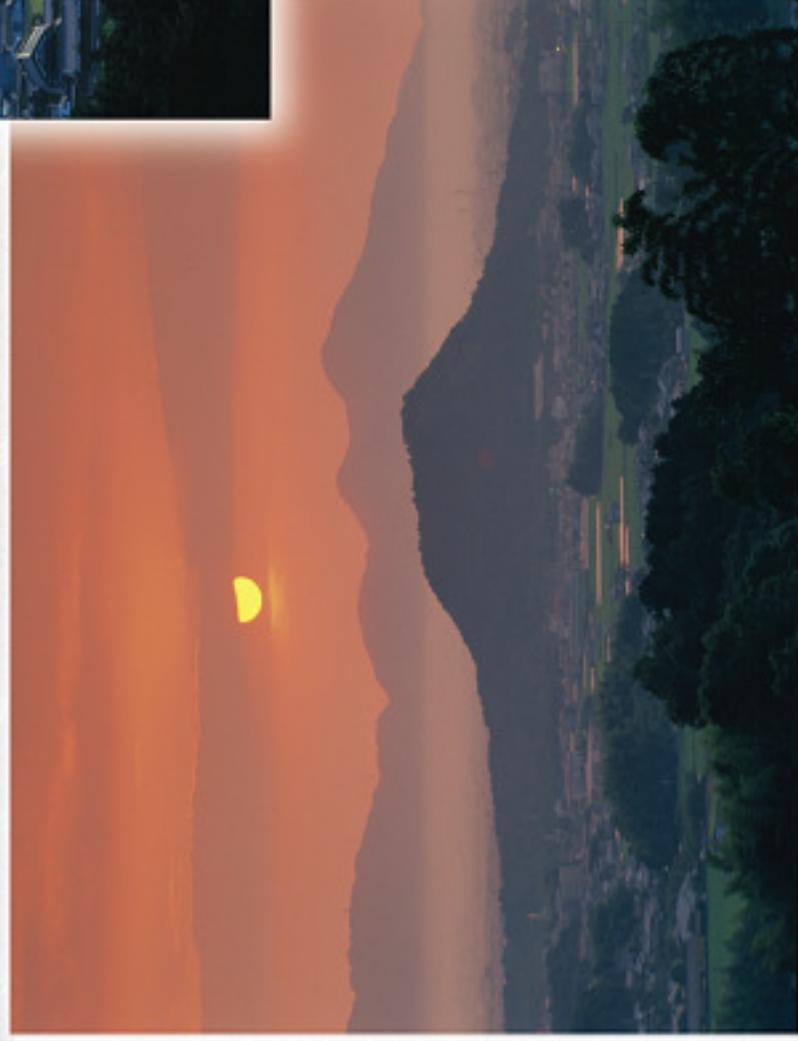
「飛鳥」原風景



石舞台



落陽 (祇傍山と二上山に沈む夕陽)



朝明け

「飛鳥」ナンバー対象地域

大和三山



藤原京



Kashihara

高松塚古墳 (女子群像)



飛鳥寺



石舞台古墳



Asuka



束明神古墳



市尾墓山古墳



Takatori

吉野宮



浄見原神社



Yoshino

地域住民の具体的なニーズの状況

要望団体

一般社団法人檀原青年会議所
檀原商工会議所青年部
斑鳩町商工会青年部
高取町商工会青年部
明日香村商工会青年部

議会の支持

檀原市議会 全体協議会にて支持を確認
高取町議会 全員協議会にて支持を確認
明日香村議会 議員個別にて支持を確認
吉野町議会 全員協議会にて支持を確認

賛同団体

檀原商工会議所
高取町商工会
明日香村商工会

住民ニーズ



賛成

85.3%

反対

13.6%

無回答 1.1%

地域振興・観光振興の中での 『ご当地ナンバー』 の位置づけ・活用方法について

『飛鳥ナンバー』の実現

- ・地域住民の一体感の醸成
- ・関係自治体の更なる連携強化

- ・飛鳥ナンバー実現化地域の更なる活性化
- ・同地域が一体となった観光振興の推進
- ・世界文化遺産暫定一覧表記載の『飛鳥・藤原の宮都とその関連資産群』の正式登録に向けた取り組みに弾みがつく

《具体的な取り組み》

- ・飛鳥時代ゆかりの各地域を巡る観光キャンペーンを実施
- ・日本最古の官道（竹内街道・横大路）を『飛鳥ナンバー』車両で走るイベントを開催
- ・飛鳥地域・飛鳥時代・飛鳥文化に関する情報発信を強化
- ・『世界遺産と飛鳥』と題したシンポジウムの開催
- ・観光等のための宿泊施設を強化
（体験型宿泊施設（農家民泊等）の広域化。明日香ニューツーリズム協議会から飛鳥ニューツーリズム協議会への発展を図る。）



「飛鳥」ナンバー地域拡大対象エリア



尼寺廃寺跡



鏡作神社



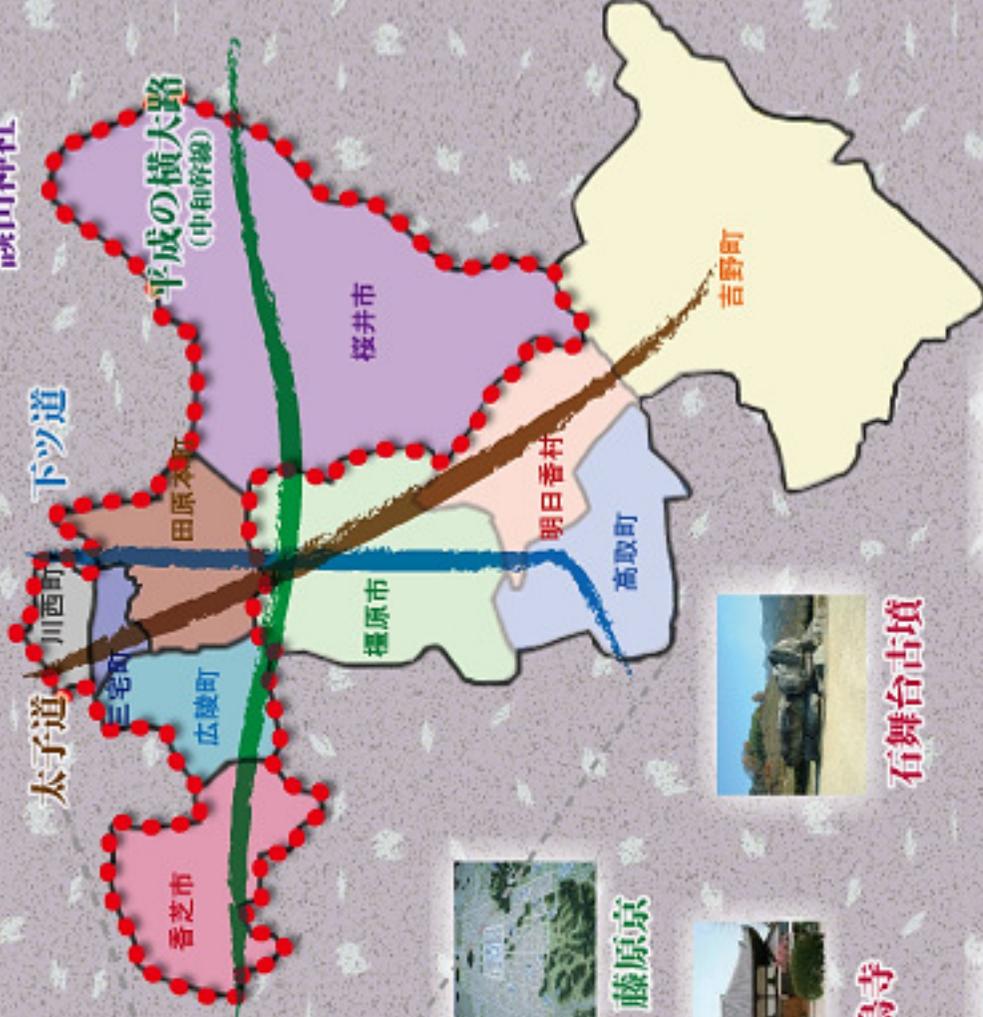
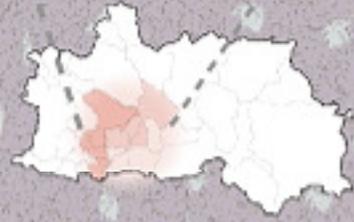
談山神社



談山神社



糸井神社



藤原京



飛鳥寺



市尾墓山古墳



大和三山



高松塚古墳
(女子群像)



石舞台古墳



東明神古墳



吉野宮



吉野宮

浄見原神社

杉並ナンバー

2013.7.26

杉並 777
す 55-73

ご当地ナンバー(杉並ナンバー) の導入について

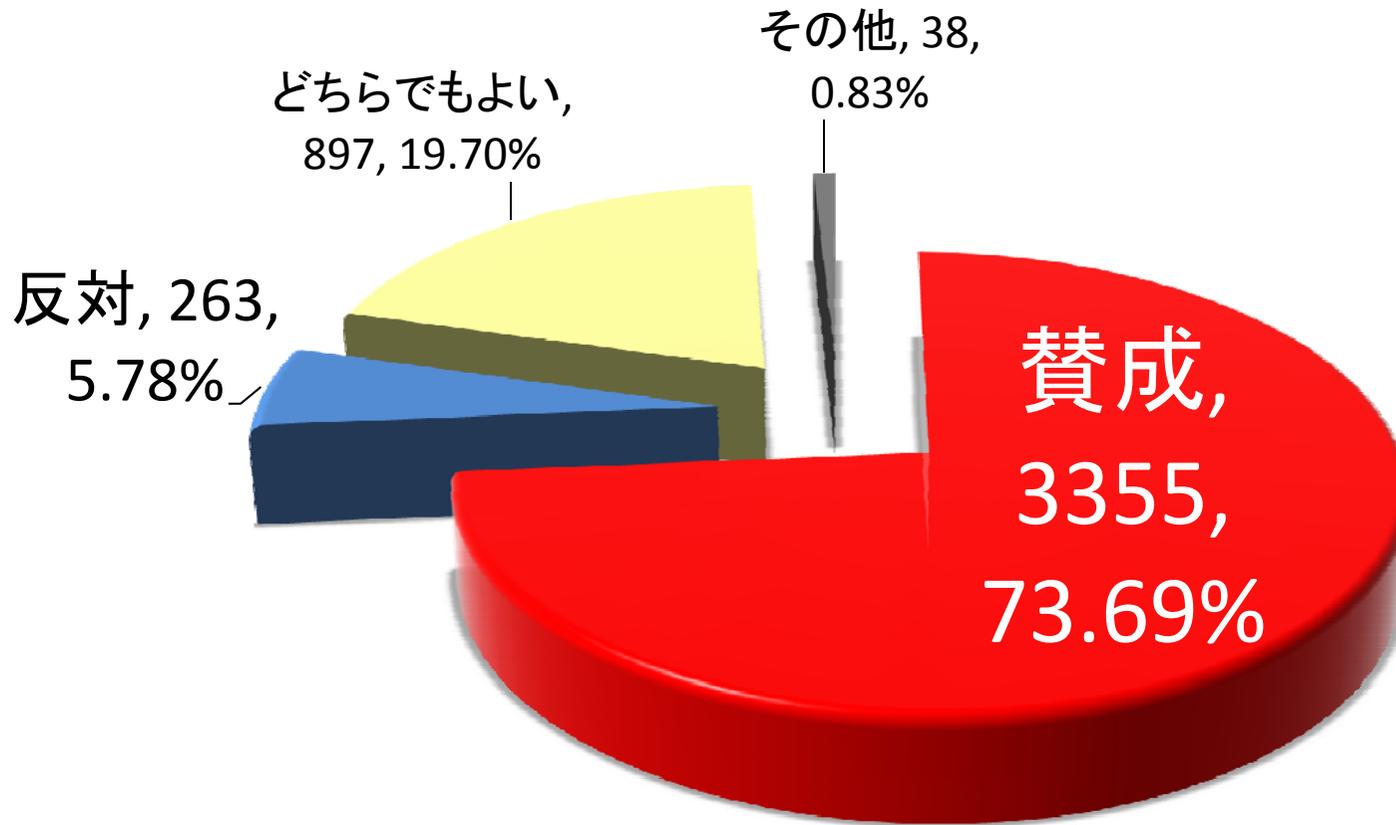


杉並ナンバー 申請の背景

- ◆ 杉並区は、昭和7年に4町が合併して誕生、人口約54万人、面積34.02k m²、同一選挙区、区民の区への強い愛着⇒歴史的にも、規模的にも非常にまとまりのある地域
- ◆ 昨年、区制施行80周年を迎え、まつりをはじめとした記念イベントを実施
→ 区のアイデンティティ、区民の連帯感をさらに高めていこうという気運が醸成
- ◆ 今回の募集にあたり、区民の要望を受け、区民意向調査(アンケート)を実施
→ 多くの区民の賛意が得られたため、単独での申請を決定

杉並 777
す 55-73

区民アンケート集計状況



<要望書>

- ・ 杉並区議会3会派(自民・公明・民主)
- ・ 商工3団体(東京商工会議所杉並支部・商店街連合会・杉並産業協会)
- ・ 区内タクシー事業者9社

【アンケート総数:4553人】

杉並 777
す 55-73

杉並ナンバー 導入の意義

区民と区の
協働

区民の
自治
意識

地域・経済の
活性化

区民相互の
共助

地域への
誇り

愛郷心・
一体感の醸成

「杉並」の
知名度アップ

ご当地ナンバーの導入＝「地域のことは地域で
決める」という地域分権の流れに沿ったもの

具体的な活用方策

- ◆すぎなみフェスタ(区民祭り)での披露イベント
- ◆映画、ドラマ等の撮影に杉並ナンバーを提供
- ◆ご当地ナンバーサミット
- ◆人気ナンバーオークション
- ◆杉並の知名度アップを活かした、地域イベント・文化施設への集客アップ



【地域イベント】 高円寺阿波踊り、阿佐谷七夕祭り、阿佐谷ジャズストリート など

【文化施設】 杉並公会堂、杉並芸術会館(座・高円寺) など

おわりに

「杉並ナンバー」の導入には、様々な意義、効果が期待でき、多くの区民・団体が実現を待望しています。

どうか、ご理解を
よろしくお願いします。

